



お知らせ

平成24年11月 8日

資料提供先：鳥取県政記者会、倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ

昨冬の雪害対策の取り組みを踏まえ、 今冬の雪害訓練(11/15)など、さらに強化して 雪害対策に取り組みます

~今冬の雪害対策の取り組み~

国土交通省倉吉河川国道事務所では、平成22年末・年始の雪害の教訓を活かし、平成23年度雪害対策の取り組み結果を踏まえ、さらに強化して今冬の雪害対策に取り組みます。

1. 雪害訓練(日時と場所) (別紙1参照)

11月15日(木) 9:00~16:30 倉吉河川国道事務所

2. 雪害対策の取り組み(基本方針) (別紙2参照)

H22雪害の教訓を忘れることなく、H23取り組み結果を踏まえ、さらに雪害対策を強化する。
(豪雪時の対応五箇条・五項)

3. 具体的な取り組み (別紙3~6参照)

CCTVカメラの増設(9基)

除雪機械の増強(1台)

立ち往生の注意・チェーン着脱場の案内(標識又は携帯型情報板による)

冬用タイヤ装着・指導(回数増加)

冬用タイヤ装着の啓発(雪みち安全マップの配布)

昨冬の取り組みの結果を踏まえ、迅速な情報収集、冬用タイヤ・タイヤチェーン装着の向上、立ち往生車両対策などの課題の対策を強化して、雪害対策に取り組みます。

なお、雪道走行には、自動車のすべり止め措置の装着が最も重要であり、安全マップ等による広報、冬用タイヤ装着指導など関係機関と連携強化を図り、啓発活動に取り組みます。

マスコミ等の皆様へは、定期的に取り組み状況を「お知らせ」していきますので、今後より一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所 TEL (0858) 26-6221 (代表)

副所長(道路) 神宮 祥司(じんぐう しょうじ)

【担当】道路管理課長 松元 洋之(まつもと ひろゆき)

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi>

倉吉河川国道事務所のH24雪害訓練(イメージ)

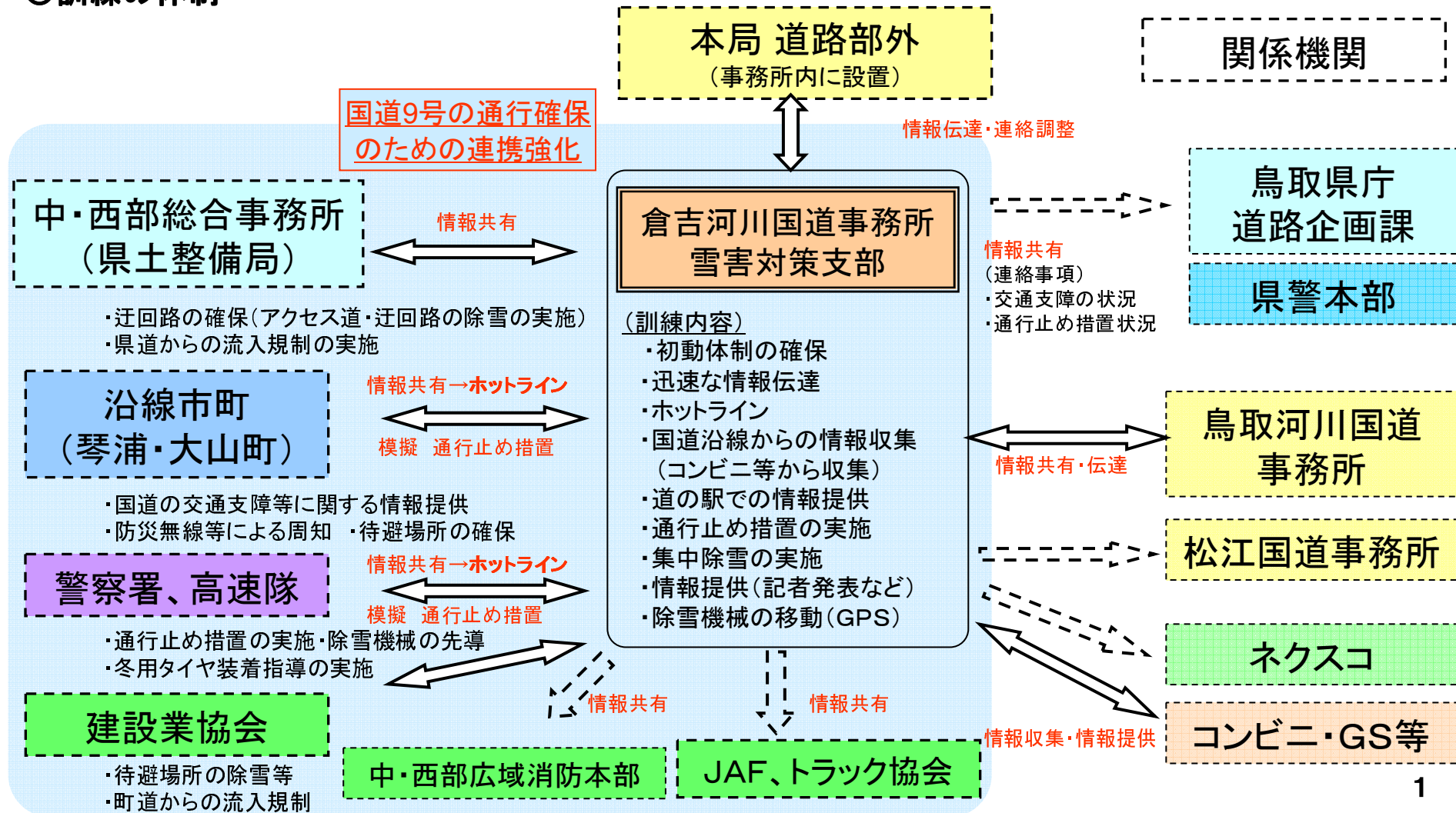
別紙1

◎日時:平成24年11月15日(木) 9:00~16:30(予定) 倉吉河川国道事務所 災害対策室

◎目的:**H22雪害の教訓やH23雪害対策の取り組みを活かし、現場の実情に即した雪害訓練を実施する**

- ①情報伝達訓練 →情報収集及び提供、関係機関との情報共有
- ②**模擬訓練(机上及び現地)** →**通行止め措置や集中除雪等の実施**

◎訓練の体制



1. H22雪害の教訓(備忘)及びH23取り組みの結果を踏まえ、さらに雪害対策を強化
豪雪時の対応五箇条・五項による具体的な対応(初動体制、関係機関との連携、迅速な情報収集・提供、危機管理意識の徹底)
2. 雪害訓練は、H23情報伝達訓練に加え、**現場対応(通行止め措置、集中除雪措置)の模擬訓練を強化**
3. 降雪の高まる時期から、断続的に取り組みを広報するとともに、**冬用タイヤ装着の向上を強化**
情報収集・提供、雪みち安全マップ配布・掲示、関係機関との連携した冬用タイヤ装着・指導の定期的な実施

豪雪時の対応五箇条・五項

1. 初動体制の確保	2. 関係機関との連携	3. 迅速な情報収集	4. 迅速な情報提供	5. 危機管理意識の徹底
①準備体制(大雪注意報発令)の設置 注意体制時に全職員へのメール(発令情報) 防災体制の登録 (ポータルサイト道路防災情報共有システム)	①防災体制(注意体制以上)情報 (関係機関・建設業協会)	①CCTVでの情報・録画 (規制・渋滞状況・車種・ナンバー)	①道路情報板	①災害計画書・除雪計画書・現地対応マニュアル等による役割分担等の周知 PDライブでの情報共有
②気象情報の収集確認 (気象予報・降雪のお知らせ・テレメータ(降雪・気温)・気象予測)	②交通支障車両等の情報共有 (事故・故障・スタック車両・放置等)	②コンビニ等への電話 (コンビニ等、監視可能範囲、情報連絡員等平面図)	②コンビニ等へのFAX	②雪害訓練の実施
③CCTV監視 (交通・路面・降雪・停車車両・交通事故)	③交通規制状況の情報・報告 (場所・原因・規制状況・渋滞状況・迂回路・道路情報板表示)	③警察からの情報	③緊急通行規制情報のFAX トリピーメール情報の連絡・FAX	③冬用タイヤ装着・指導等の啓発活動 (チラシ配布、冬用タイヤ装着調査、すべり止め装着のお願い・徹底)
④今後の体制(上位体制)時の要員確保 (体制表作成、要員確認、除雪体制)	④冬用タイヤ装着・指導等の連携	④ツイッター、トリッター、トリピーメールなどインターネット情報・PDライブでの情報共有	④マスコミへの記者発表	④登坂車線の集中除雪・除雪機械へのGPS携帯搭載(ロケ探)による位置情報 (情報伝達様式総8、情報提供様式・稼働状況等)
⑤現在情報の報告 (交通状況、降雪、気温、除雪状況)	⑤通行止め等の調整・連携 (場所・時期・通行止めシミュレーション・待避場所(ホットラインの構築))	⑤現地調査による情報 (保守工事・職員調査・冬用タイヤ等調査・ナンバープレート)	⑤HPやモバイル用HPでの情報掲載 チラシ配布、緊急情報(滞留車両への情報提供)	⑤災害応急対策活動等の基本協定による出動要請(災害・雪害)

3. 具体的な取り組み（H23取り組みとH24の課題対応）別紙3

課 題	項 目(課題H24)	取り組み状況(H23)	H24取り組み追加
I 通行状況の迅速かつ的確な把握	CCTVカメラによる 情報収集		◆CCTVカメラの増設(9基)
	職員による情報収集 住民・道路利用者からの 情報収集	◆コンビニ、スーパー等との情報収集 ◆ツイッター、トリッターの活用 ◆ 除雪車へのGPS携帯搭載	◆道の駅、各役場との 情報収集
	保守業者からの情報収集		
II 通行止め措置等のあり方	通行止めの区間、時期	◆ 通行止めシミュレーションの作成・現地確認 関係機関等との連携	
	警察との連携	◆ホットライン(国・県・町・警察)の構築	
III 関係機関との連携のあり方	県・関係自治体との連絡・連携	◆リエゾンの派遣、ホットラインの構築 ◆ 雪害訓練の実施(情報伝達訓練)	◆ 雪害訓練の実施 (模擬訓練追加)
	警察との連携		
IV 道路利用者に対する情報提供のあり方	記者発表による情報提供	◆マスコミへの適切な情報提供 ◆コンビニ、スーパー等の情報発信 ◆ 滞留車両への情報提供(携帯サイトの緊急情報) ◆トリッターの活用	
V 緊急時における必要な体制の確保等	初動体制	◆休日の職員所在と登録 年末年始は近傍への帰省職員も含め登録 ◆初動体制の確保(準備体制) ◆建設業協会との雪害協定締結	◆ 除雪機械の増強 (1台新設、1台更新)
	除雪体制	◆ 除雪機械の増強(3台) ◆ 集中除雪の確保 ◆ GPS携帯搭載による位置確認 ◆迅速な作業開始、人員の確保	
VI その他	スタック防止 運搬排雪 通学路等の早期歩道除雪 冬用タイヤ装着の向上	◆滑り止め装置装着の啓発、スタック車両への通知文、冬用タイヤ装着チラシ配布等 ◆ 冬用タイヤ装着方法、装着・指導、装着調査 ◆ 登坂前のチェーン着脱場の看板設置	◆ 冬用タイヤ装着・指導(回数増、勉強会) ◆ 立ち往生の注意、携帯型情報板(試行)による情報提供 ◆ 雪みち安全マップの配布

◎CCTVからの情報収集

①スタック車両が想定される箇所等へのCCTVの増設(9基) (H24取り組み)

・H23:不監視区間 41%(現道54%) 管内48km

↓ 9%減 5%向上

・H24:不監視区間 36%(現道45%) 管内42km

◎ドライバーへの情報提供

①道路情報板 ⇒ H24継続 **携帯型情報板(試行)(積雪時等に活用)(H24取り組み)**

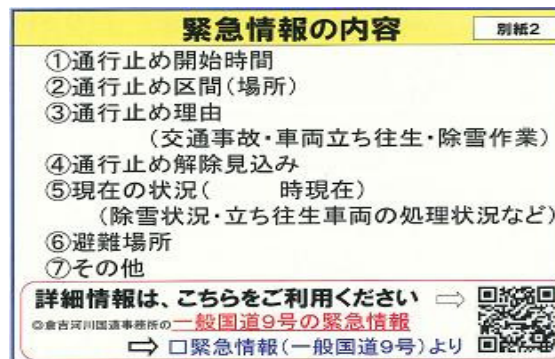
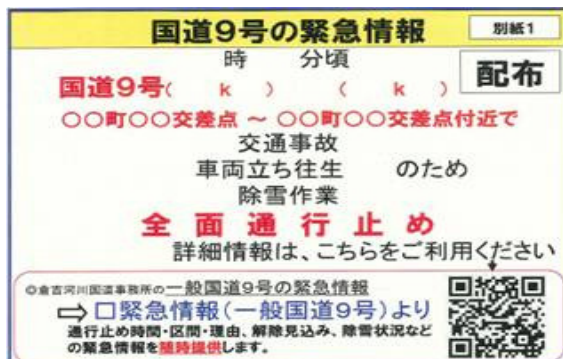
②携帯サイトによる緊急情報(交通事故情報にも活用、トイレ・道の駅で掲示) ⇒ H24継続

③道の駅モニターによる情報提供(訓練のみ実施) ⇒ H24継続 **全3箇所を実施**

④**MichiメールのQRコード掲示(H24取り組み)**

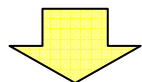
◎滞留車両への情報提供

①携帯サイトによる緊急情報 ⇒ H24継続 (雪害訓練により実施、チラシによる周知)



①冬用タイヤ装着指導 ⇒ H24継続(強化)

・H23:1箇所です1回実施、所轄と連携



・H24:2箇所です3回実施、所轄と連携強化
タイヤ摩耗の見方等の勉強会(鳥取河川との合同)
降雪気象情報の前で実施



(冬用タイヤ装着・指導)

①チェーン装着方法の指導 ⇒ H24継続

②冬用タイヤ装着率調査(12月～3月) ⇒ H24継続

③マスコミの報道協力へ(依頼) (H24取り組み)



(大型トラックの
チェーン装着方法の指導)
(鳥取県トラック協会との連携)



(普通車チェーン装着方法
の指導)
(JAFとの連携)

3. 具体的な取り組み（立ち往生車両対策）

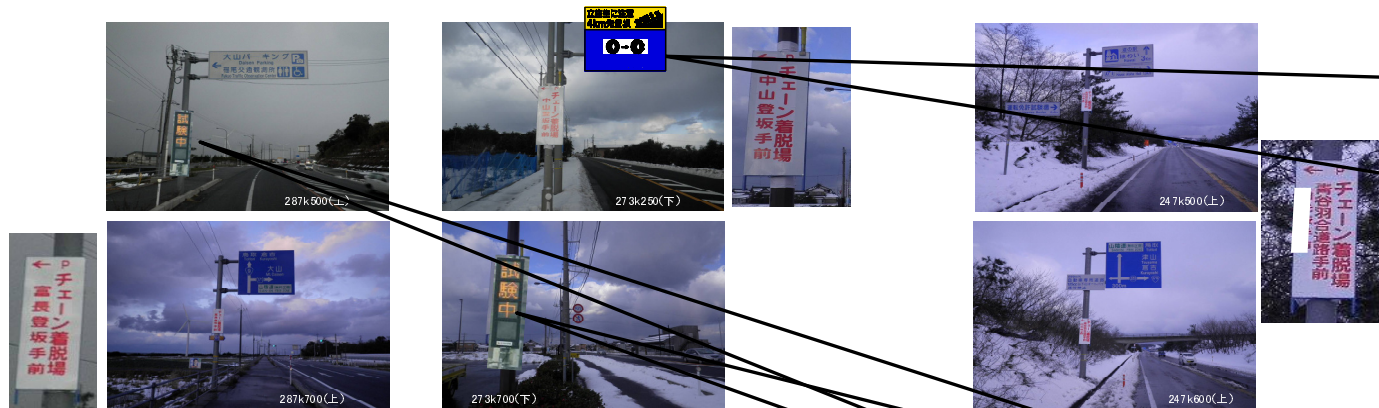
別紙6

①すべり止め措置の徹底の通知（移動支援車両に対して 3社に実施） ⇒ H24継続

②登坂前のチェーン着脱場の看板設置 ⇒ H24継続

③スタック多発箇所の登坂の立ち往生注意及び直前チェーン着脱場案内標識の設置(H24取り組み)

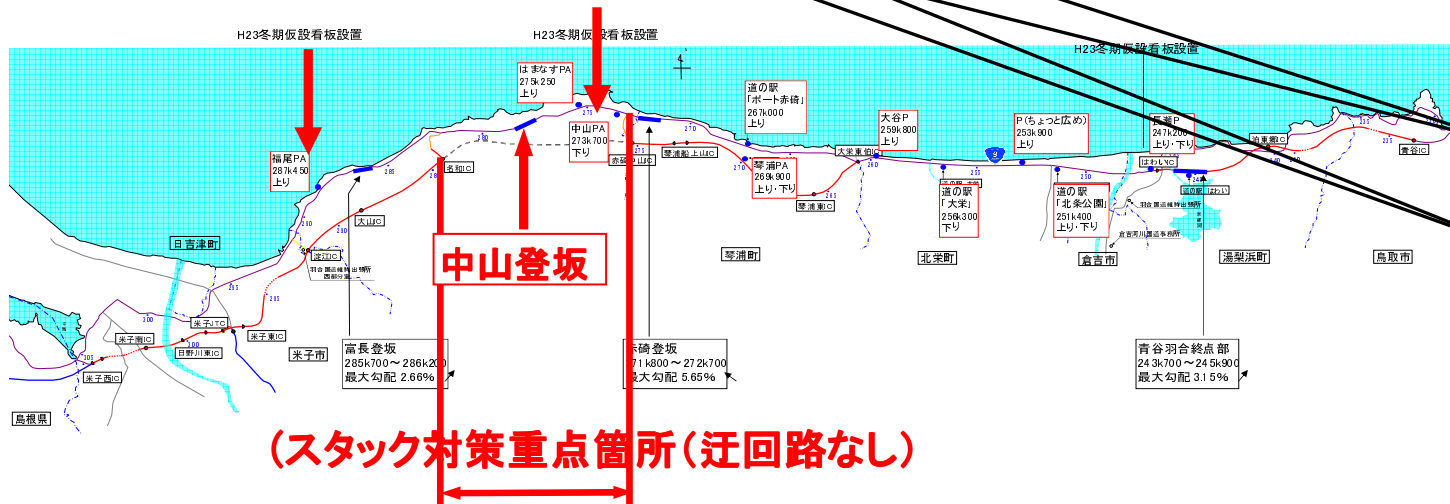
④携帯型情報板による情報提供(試行) (H24取り組み)



立ち往生に注意
4km先登坂 急勾配5%

なかやまPA

積雪時はチェーン装着をこの先450m



③立ち往生注意
(標識の裏面利用)

④携帯型情報板

- ・予め、表示内容を数パターン入力。
- ・表示変更は現地で操作。